

2025 年 11 月 10 日
一般社団法人日本実業団陸上競技連合

<全日本実業団対抗駅伝競走大会（ニューイヤー駅伝 in ぐんま）>
シード制・統一予選会の導入ならびに統一予選会開催地の公募について

当連合では、「日本最速駅伝としての大会の醍醐味」、また「真剣に競技に取り組む選手の姿のより一層の表出化」を目指し、全日本実業団対抗駅伝競走大会（ニューイヤー駅伝 in ぐんま）の改革について継続的に検討しております。

今般 2027 年 1 月 1 日の大会からのシード制導入ならびに最短で 2027 年秋からの統一予選会導入を決定致しました。

併せて統一予選会の開催地については、公募することと致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. シード制の導入について

（1）背景・趣旨

- 近年実施したニューイヤー駅伝の主な改革として、2024 年の第 68 回大会にて 2～4 区の区間割の見直しを行い、特に 2 区を「日本人選手エース区間」として位置づけました。以降、各チームのエース級による一層の競り合いが行われています。
- 今後、レースの中盤から終盤にかけて、先頭争いのみならず、より激しい順位争いを生み出すことでさらなる選手強化につなげていくとともに、さらに多くのファンの皆様からの注目を集め、大会を活性化させる観点から、シード制を導入することと致します。

（2）内容

〔導入時期〕 第 71 回大会（2027 年 1 月 1 日開催）より

第 71 回大会（2027 年 1 月 1 日開催）の上位チームに
第 72 回大会（2028 年 1 月 1 日開催）のシード権を与える。
翌年大会以降も同様。

〔シード数等〕 別途検討（決定次第お知らせ致します。）

2. 統一予選会の導入について

（1）背景・趣旨

- 従来全国の 6 地域実業団連盟に対し、前年の大会結果等により出場枠を配分したうえで予選会を行い、その上位チームがニューイヤー駅伝に出場できるという形式で運営して参りました。
- 上記シード制同様、今後一層の選手強化につなげていくとともに、さらに多くのファンの皆様からの注目を集め、実業団駅伝全体を活性化させる観点から、最短で 2027 年より、全国規模での統一予選会を開催することと致します。

- 従来の地域予選会についても、同じく実業団駅伝全体の活性化の観点から、継続を前提に大会の再設計や盛り上げ策等、各地域実業団連盟と共に検討して参ります。

(2) 内容

- 〔開催時期〕 最短で 2027 年秋より（第 72 回大会（2028 年 1 月 1 日開催）に向けた統一予選会となります。）
- 〔大会概要〕 別途検討（日程、出場チーム数、出場資格、ニューイヤー駅伝に進出するチーム数など、決定次第お知らせ致します。）

〔ご参考〕 女子については 2015 年より統一予選会（プリンセス駅伝）を行っています。

3. 統一予選会開催地の公募について

2027 年秋からの開催に向け、今般、開催地の公募を実施致します。概要については以下をご確認ください。

- 〔申込主体〕 各都道府県陸上競技協会（市町村陸上競技協会などからも可）
- 〔申込方法〕 各都道府県陸上競技協会に別途お知らせ致します。
- 〔申込期間〕 2025 年 11 月 10 日（月）～2026 年 2 月 6 日（金）
- 〔決定時期〕 2026 年 2 月末～3 月上旬
- 〔決定方法〕 下記〔要件概要〕の各項目を総合的に判断して決定致します。
- 〔公表時期〕 決定した開催地と調整のうえ、極力早めに公表致します。
- 〔要件概要〕 下表の通りとなります（No.は優先度順）。

No.	内容
1	10 月末～11 月中旬の開催を想定しており、事前準備も含め対応が可能であること。
2	地域全体として歓迎いただけること。（交通規制面や自治体からのご協力、ボランティアなど）
3	必要なコースを確保いただけること。 周回コースや公道以外（大規模公園やサーキットなど）での開催なども含め、柔軟にご検討ください。 (1) 約 80km・7 区間のコース設定ならびに中継所地点のおおよそのイメージがあること。 (2) 少なくともスタート地点からしばらくは 40～50 チーム程度が一斉に走ることができる道幅があること。
4	コース上での通信の遮断がないこと（TV 電波、ネット回線）
5	開催地のできるだけ近隣の範囲に、チーム・大会関係者ならびに応援される方々の宿泊先があること。
6	終了後当日中に全国各地に帰宅できるなど、開催地までの交通手段が至便であること。

以 上

<Q&A>

No.	区分	Q	A
1	シード制	シード権は上位何チームになる予定ですか？	今後検討して参ります。決定次第お知らせ致します。 ＜ご参考＞ 女子は既にシード制を導入しており、クイーンズ駅伝出場 24 チーム中、上位 8 チームが翌年大会のシードとなっています。
2	シード制	シード権を獲得したチームは、統一予選会や地域予選会には出場しないのですか？	統一予選会への出場は免除となります。地域予選会への出場については、今後、各地域実業団連盟とともに検討して参ります。
3	統一予選会	「最短で」2027 年秋のことですが、延期の可能性もありますか？	開催地が決まらないなど、やむを得ない場合は延期する可能性もあります。極力 2027 年秋の開催に向けて進めて参ります。
4	統一予選会	統一予選会への出場チーム数は何チームで、何位以上がニューイヤー駅伝に出場できますか？	今後検討して参ります。決定次第お知らせ致します。 ＜ご参考＞ 女子は統一予選会（プリンセス駅伝）出場チーム数の上限は設定しておりません。また、上位 16 チーム*がクイーンズ駅伝に出場いたします *10 年毎の記念大会時など、変更（増加）することがあります。
5	開催地公募	公募内容のより詳細を教えてください。	各都道府県陸上競技協会に別途お知らせ致します。